(様式2)　**令和８年度　学校評価の４点セット整理票**　　**１学期版**

日田市立　戸山中　学校　　令和8年4月1日

検証・改善フローシート　　月ごとのや学期途中での検証・改善に繰り返し使用できます。

確認・検証・改善【　　回目】　　月　　日(　)実施

【学校の教育目標】	互いの成長を認め合いながら自ら道を開く生徒の育成
【育成を目指す資質・能力】	問題発見・解決能力

（評価　4:100%以上　3:80%以上100%未満　2:60%以上80%未満　1:60%未満　※%は達成率）

重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標	資質・能力との関連 知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性等の涵養	担当	取組指標に対する 取組状況の確認 取組状況(エビデンス)	実施率	達成指標に対する 達成状況の確認 達成状況(エビデンス)	達成率	達成指標・取組指標の妥当性を 検証	評価 指標別	評価 全体	改善方法	学校関係者評価（　月　日） 考察	評価
自分のあった学び方で基本的内容を習得する	○「授業（国・社・数・理・英）がよくわかる」の「そう思う」の回答を６０%以上 ＊R7.３学期末：「肯定的評価」83% ○「自分に合ったやり方を見つけ、家庭学習に取り組むことができている」の「そう思う」の回答を６０%以上 ＊R7.3学期末:64%	学校	○ 自分の学び方を振り返り、基礎・基本の習得に生かす（弱点をキュビナで克服）	○ 毎授業の５分間キュビナ、週２回のキュビナテストを行う。	○			研修部										
				○ 授業者（学年部）は月に１回以上、「学び方シート」を活用して学び方を振り返らせる。	○													
		家庭	○ 家庭学習の把握	○ 保護者は生徒の家庭学習の様子を見守り、月に１回「家庭学習の振り返り」にコメントを書く。	○													
		地域	○ 学校公開への積極的な参加	○ 地域住民は学期に１回以上来校し、生徒の様子について学校と情報共有する。	○													
他者と協働して課題を解決する力	○「自分の考えや思いを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなど工夫して発表する」の「そう思う」の回答を３０%以上 ＊R7.全国学力・学習状況調査生徒質問紙：33.3% ○「交流活動が課題の解決に役立った」の「そう思う」の回答を７０%以上 ＊R7.3学期末:69%	学校	○ 表現力やコミュニケーション能力の育成	○ 学期に２回程度、異学年交流（全校学活、English Dayなど）を実施する。		○		生徒指導部										
			○ 協働的な学びの推進	○ 授業者は単元に１回以上、学習班や研究班を活用した交流活動を設定し、学びの成果を振り返らせる。		○												
		家庭	○ 親子会話の推進	○ 保護者は週に１回以上、学校生活の様子について子どもとの会話の時間をもつ。		○												
		地域	○ 地域人材リストの活用	○ 学校運営協議会と連携して、学期に１回以上ゲストティーチャーとして協力する。		○	○											
つながりを大切にして自他の向上に生かそうとする力	○「地域や社会のために自分の力が役立った」の「そう思う」の回答を４０%以上 ＊R7.3学期末:36% ○「友人や地域の方に気持ちの良い挨拶ができた」の「そう思う」の回答を８０%以上 ＊R7.3学期末:83%	学校	○ ボランティア活動の推進	○ 担当者は学期に１回以上、学校生活の向上につながる地域貢献活動を提案する。 ※ミニボランティアの日常化			○	事業部										
			○ 生活目標の振り返りの充実	○ 「あたりまえを磨くアンケート」で自己の成長を振り返らせる。			○											
		家庭	○ あいさつ運動の推進	○ 保護者は月に１回、ふれあい挨拶運動に参加し、生徒のあいさつの様子を共有する。			○											
		地域	○ 地域と連携したあいさつの推進	○ 学期に１回以上、地域や公民館と連携してあいさつの様子を共有する。			○											
【働き方改革の推進】	○ 教職員の月時間外在校等時間の平均４０時間以下 ＊R7年度:36時間	学校等	○ タイムマネジメントを意識した働き方の推進	○ 全員がTo Do List等を作成することで、計画的・効率的に業務を進め、提案等、期日指定があるものは必ず締め切りを守る。				安全衛生委員会										
			○ 効率的な活動の推進	○ 教職員の会議や育友会活動等では、ICTを有効活用するとともに、終了時刻を設定し効率的に実施する。														
			○ 学校支援活動への理解の推進	○ 年4回の学校運営協議会において、学校支援活動の推進について協議する。														